

大阪公立大学（仮称）2022年度大学院入学者選抜の実施概要一覧

【文学研究科】

出願期間	2022年1月4日～2022年1月7日
試験日	2022年2月15日、16日
合格者発表日	2022年3月4日

博士前期課程								
専攻	募集区分	試験科目			日本語能力にかかる要件等について			
		筆記試験		口述試験・面接				
哲学歴史学専攻	一般	科目名		外国語	専門科目	口述試験	日本語能力にかかる要件等について	
		出題範囲 選択科目 キーワード	専門 分野	哲学	英語、ドイツ語、フランス語から1か国語を選択	哲学概論・西洋哲学史		専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行う。
				日本史学	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、韓国・朝鮮語から1か国語を選択	日本史学		
				東洋史学	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、韓国・朝鮮語から1か国語を選択	東洋史学		
				西洋史学	英語、ドイツ語、フランス語、ロシア語から1か国語を選択	西洋史学		
		試験時間		90分	180分	—		
	配点		100点	200点	100点			
	備考		外国語は、専門分野ごとの選択可能な言語より1か国語を出願時に選択。		各専門分野とも専門科目の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがある。			
	留学生	科目名		外国語（日本語）	専門科目	口述試験	出願要件	
		出題範囲 選択科目 キーワード	専門 分野	哲学	日本語	哲学概論・西洋哲学史	専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行う。	日本語の公的試験を受けた者は、成績表のコピーを提出すること。日本語学校や大学で日本語の授業を受けた者は、修学に差し支えない程度に日本語を修得している旨、実際に指導を受けた教員により記載・公的な押印がされたものを提出すること。（様式任意）
				日本史学	日本語	日本史学		
				東洋史学	日本語	東洋史学		
				西洋史学	日本語	西洋史学		
		試験時間		90分	180分	—		
	配点		100点	200点	100点			
	備考		外国語（日本語）は、専門分野別に出題。		各専門分野とも専門科目の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがある。			
	社会人	科目名		—	専門科目	口述試験	日本語能力にかかる要件等について	
		出題範囲 選択科目 キーワード	専門 分野	哲学	—	哲学概論・西洋哲学史に関する総合的問題		専門分野別に、筆記試験及び提出された研究計画書等について行う。
日本史学				—	日本史学に関する総合的問題			
東洋史学				—	東洋史学に関する総合的問題			
西洋史学				—	西洋史学に関する総合的問題			
試験時間		—	180分	—				
配点		—	200点	100点				
備考		—		各専門分野とも専門科目の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがある。				
人間行動学専攻	一般	科目名		外国語	専門科目	口述試験	日本語能力にかかる要件等について	
		出題範囲 選択科目 キーワード	専門 分野	社会学	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、韓国・朝鮮語から1か国語を選択	社会学概論・社会学研究法（調査法を含む）		専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行う。
				心理学	英語	心理学概論・心理学研究法		
				教育学	英語	教育学概論・教育方法学		
				地理学	英語	地理学		
		試験時間		90分	180分	—		
	配点		100点	200点	100点			
	備考		外国語は、専門分野ごとの選択可能な言語より1か国語を出願時に選択。		各専門分野とも専門科目の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがある。			
	留学生	科目名		外国語（日本語）	専門科目	口述試験	出願要件	
		出題範囲 選択科目 キーワード	専門 分野	社会学	日本語	社会学概論・社会学研究法（調査法を含む）	専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行う。	日本語の公的試験を受けた者は、成績表のコピーを提出すること。日本語学校や大学で日本語の授業を受けた者は、修学に差し支えない程度に日本語を修得している旨、実際に指導を受けた教員により記載・公的な押印がされたものを提出すること。（様式任意）
				心理学	日本語	心理学概論・心理学研究法		
				教育学	日本語	教育学概論・教育方法学		
				地理学	日本語	地理学		
		試験時間		90分	180分	—		
	配点		100点	200点	100点			
	備考		外国語（日本語）は、専門分野別に出題。		各専門分野とも専門科目の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがある。			
	社会人	科目名		—	専門科目	口述試験	日本語能力にかかる要件等について	
		出題範囲 選択科目 キーワード	専門 分野	社会学	—	社会学概論・社会学研究法（調査法を含む）に関する総合的問題		専門分野別に、筆記試験及び提出された研究計画書等について行う。
心理学				—	心理学概論・心理学研究法に関する総合的問題			
教育学				—	教育学概論・教育方法学に関する総合的問題			
地理学				—	地理学に関する総合的問題			
試験時間		—	180分	—				
配点		—	200点	100点				
備考		—		各専門分野とも専門科目の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがある。				

博士前期課程									
専攻	募集区分	試験科目			日本語能力にかかる要件等について				
		筆記試験		口述試験・面接					
言語文化学専攻	一般	出題範囲 選択科目 キーワード	専門 分野	科目名	外国語	専門科目	口述試験		
				国語国文学	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、韓国・朝鮮語から1か国語を選択	国文学・国語学	専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行う。		
				中国語中国文学	中国語	中国文学・中国語学・中国文化学			
				英語英米文学	英語	英米文学・英語学・英米文化学			
				ドイツ語圏言語文化学	ドイツ語、英語、フランス語、ロシア語から1か国語を選択	ドイツ語圏文学・ドイツ語学・ドイツ語圏文化学			
				フランス語圏言語文化学	フランス語、英語、ドイツ語、ロシア語、中国語、韓国・朝鮮語から1か国語を選択	フランス語圏文学・フランス語学・フランス語圏文化学			
		言語応用学	英語	言語応用学（言語理論・言語応用論・言語比較論・言語教育論等）					
		試験時間	90分	180分	—				
	配点	100点	200点	100点					
	備考	外国語は、専門分野ごとの選択可能な言語より1か国語を出願時に選択。		各専門分野とも専門科目の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがある。					
	留学生	出題範囲 選択科目 キーワード	専門 分野	科目名	外国語（日本語）	専門科目	口述試験	出願要件	
				国語国文学	日本語	国文学・国語学	専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行う。	日本語の公的試験を受けた者は、成績表のコピーを提出すること。日本語学校や大学で日本語の授業を受けた者は、修学に差し支えない程度に日本語を修得している旨、実際に指導を受けた教員より記載・公的な押印がされたものを提出すること。（様式任意）	
				中国語中国文学	日本語	中国文学・中国語学・中国文化学			
				英語英米文学	日本語	英米文学・英語学・英米文化学			
ドイツ語圏言語文化学				日本語	ドイツ語圏文学・ドイツ語学・ドイツ語圏文化学				
フランス語圏言語文化学				日本語	フランス語圏文学・フランス語学・フランス語圏文化学				
言語応用学		日本語	言語応用学（言語理論・言語応用論・言語比較論・言語教育論等）						
試験時間		90分	180分	—					
配点	100点	200点	100点						
備考	外国語（日本語）は、専門分野別に。出題。		各専門分野とも専門科目の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがある。						
言語文化学専攻	社会人	出題範囲 選択科目 キーワード	専門 分野	科目名	—	専門科目	口述試験		
				国語国文学		国文学・国語学に関する総合的問題	専門分野別に、筆記試験及び提出された研究計画書等について行う。		
				中国語中国文学		中国文学・中国語学・中国文化学に関する総合的問題			
				英語英米文学		英米文学・英語学・英米文化学に関する総合的問題			
				ドイツ語圏言語文化学		ドイツ語圏文学・ドイツ語学・ドイツ語圏文化学に関する総合的問題			
				フランス語圏言語文化学		フランス語圏文学・フランス語学・フランス語圏文化学に関する総合的問題			
		言語応用学		言語応用学に関する総合的問題（言語理論・言語応用論・言語比較論・言語教育論等）					
		試験時間	90分	180分	—				
	配点	100点	200点	100点					
	備考			各専門分野とも専門科目の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがある。					
	文化構想学専攻	一般	出題範囲 選択科目 キーワード	専門 分野	科目名	外国語	専門科目	口述試験	
					表現文化学	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、韓国・朝鮮語から1か国語を選択	表現文化学（文化理論、表象文化論、比較表現論、ポピュラー文化論等）	専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行う。	
					アジア文化学	英語、中国語、韓国・朝鮮語から1か国語を選択	アジア文化学（アジア地域研究、アジア文化研究に関する基礎的問題）		
					文化資源学	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、ロシア語、韓国・朝鮮語から1か国語を選択	文化資源学（芸術文化、観光文化、国際文化、文化を活用した社会実践等に関する問題）		
試験時間					90分	180分	—		
配点					100点	200点	100点		
備考			外国語は、専門分野ごとの選択可能な言語より1か国語を出願時に選択。		各専門分野とも専門科目の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがある。				
留学生			出題範囲 選択科目 キーワード	専門 分野	科目名	外国語（日本語）	専門科目	口述試験	出願要件
		表現文化学			日本語	表現文化学（文化理論、表象文化論、比較表現論、ポピュラー文化論等）	専門分野別に、筆記試験及び提出された論文等について行う。	日本語の公的試験を受けた者は、成績表のコピーを提出すること。日本語学校や大学で日本語の授業を受けた者は、修学に差し支えない程度に日本語を修得している旨、実際に指導を受けた教員より記載・公的な押印がされたものを提出すること。（様式任意）	
		アジア文化学			日本語	アジア文化学（アジア地域研究、アジア文化研究に関する基礎的問題）			
		文化資源学			日本語	文化資源学（芸術文化、観光文化、国際文化、文化を活用した社会実践等に関する問題）			
		試験時間			90分	180分			—
		配点			100点	200点			100点
		備考	外国語（日本語）は、専門分野別に。出題。		各専門分野とも専門科目の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがある。				
	文化構想学専攻	社会人	出題範囲 選択科目 キーワード	専門 分野	科目名	—	専門科目	口述試験	
表現文化学						表現文化学に関する総合的問題（文化理論、表象文化論、比較表現論、ポピュラー文化論等）	専門分野別に、筆記試験及び提出された研究計画書等について行う。		
アジア文化学						アジア文化学に関する総合的問題（アジア地域研究、アジア文化研究に関する基礎的問題）			
文化資源学						文化資源学に関する総合的問題（芸術文化、観光文化、国際文化、文化を活用した社会実践等に関する問題）			
試験時間					90分	180分		—	
配点					100点	200点		100点	
備考					各専門分野とも専門科目の一部として、外国語読解能力を問う問題が出題されることがある。				